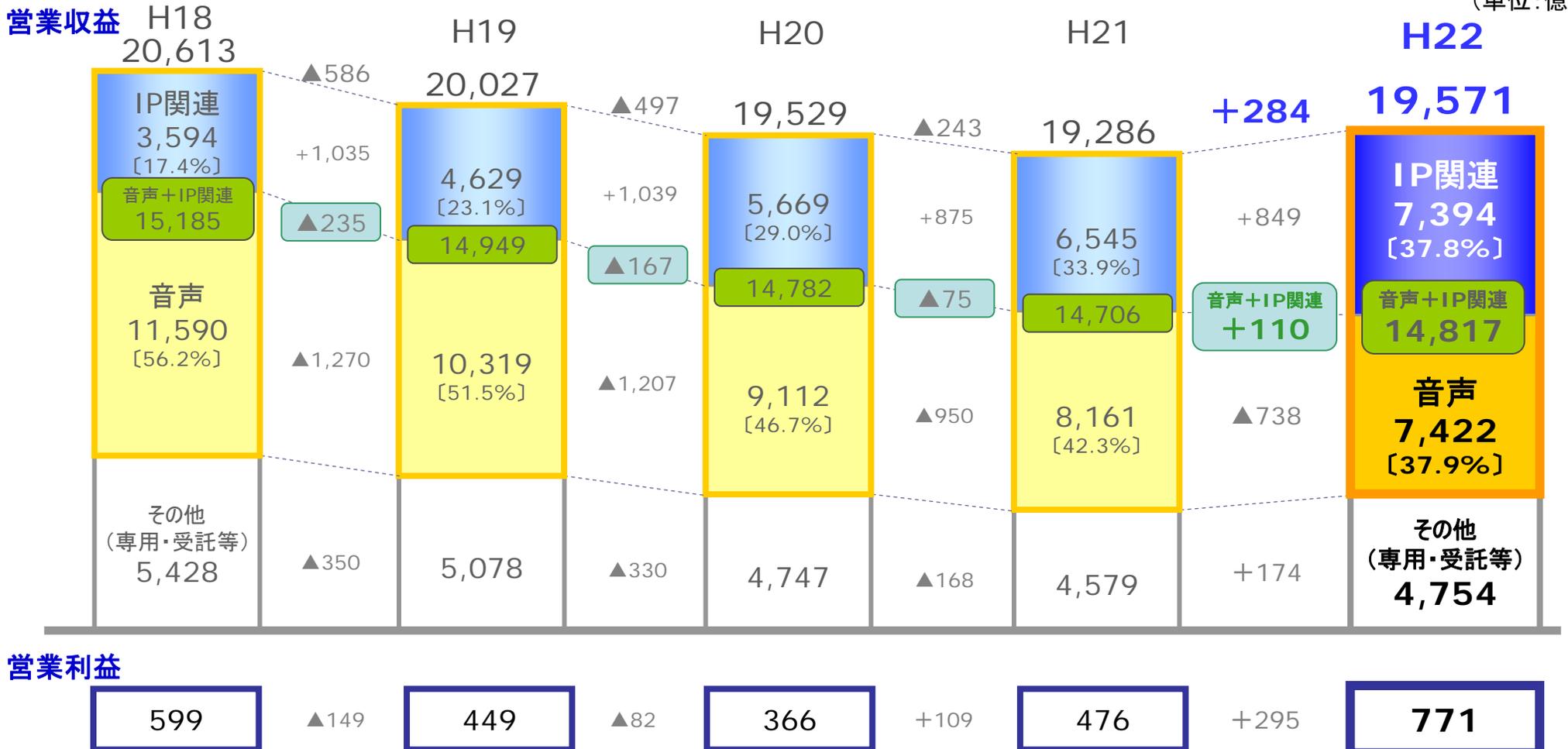


### 3. 営業収益と営業利益の推移

- これまで、音声収入の減少をIP関連収入の増で補うためのIPへの事業構造の転換を推進、この結果、H22年度において初めて音声+IP関連収入が増収に転換。
- その他収入については、専用、電報・電話帳といったレガシー系収入の減少に伴い、減収が続いて来たが、H22年度は、国・自治体が推進する光ブロードバンド整備に伴う受託収入の増により対前年増収。

(単位:億円)



(※)IP関連収入には、リモートサポート及びウイルスクリア収入を含む。